

平成26年11月17日
健康部生活衛生課

練馬区災害時ペット対策フェアの実施について

区では、災害時に自宅が被災し危険がある場合、飼い主はペットを連れて避難拠点に避難する「同行避難」を行うこととしている。

現在は、避難拠点におけるペットの受入態勢づくりを進めるため、各避難拠点への説明やペット管理ボランティアの募集等を行っているが、全国的にも参考となる成功事例がないため、避難拠点関係者から「災害時のペット受入れのイメージがわからない」との声が寄せられている。

そこで、災害時のペット問題について避難拠点関係者および飼い主が共通認識を持ち、これからの災害時ペット対策の参考にしていただくことを目的として、下記のとおり、初の取組として「練馬区災害時ペット対策フェア」を実施する。

記

1 日 時

平成26年12月6日(土) 12:30～16:00

2 場 所

旧 光が丘第七小学校(グラウンド、体育館等)

3 対 象

区民(主にペットの飼い主)、避難拠点関係者、練馬区災害時ペット管理ボランティア

4 内 容

- ・講演会「(仮題)過去の災害現場でペットをめぐる何が起こったのか」
- ・パネル展示「過去の災害現場でのペット問題」
- ・災害時のペットスペース模擬設置
- ・視覚障害者疑似体験
- ・災害救助犬によるデモンストレーション
- ・犬のしつけ教室 ～災害に備えて～(事前申込制)

5 周 知

- ・区報11月21日号に掲載する。(犬のしつけ教室は11月1日号で参加者募集)
- ・避難拠点運営連絡会、練馬区災害時ペット管理ボランティア等に案内する。

6 その他

「ねりま防災カレッジ」事業に位置づけ、練馬区獣医師会の協力を得て実施する。